

令和元年12月9日

次期学長の選考結果及び選考過程について

現学長の任期が令和2年3月31日に満了となることに伴い、令和元年度第3回理事会（令和元年12月9日開催）にて、下記のとおり、次期学長を選任することが決定されました。

記

1 氏名及び任期

- (1) 氏名 そぶえげん 祖父江元氏（本学理事長）
- (2) 任期 令和2年4月1日から令和6年3月31日まで（4年間）

2 学長となることができる者の基準

本学内外を問わず、人格が高潔で、学識が優れ、かつ、次の基準をすべて満たす者

- (1) 医科大学の教育研究活動及び医療並びに運営管理に関し識見を有すること。
- (2) 大学において教授の経歴を有し、又は研究機関等においてこれに準ずる経歴を有すること。
- (3) 本学が懸案とする当面の課題(※)を解決する意欲及び能力を有すること。

※ 本学が懸案とする当面の課題

- ① 令和の時代にふさわしい中長期ビジョンの提示と実現
- ② 本学の発展を裏付ける経営基盤の強化
- ③ 世界を見据えた教育・研究活動の充実と発展
- ④ 本学を支える人材の育成及び適正な評価と配置
- ⑤ 教育・研究・診療活動に対する支援と評価
- ⑥ 地域医療との連携及び社会貢献

3 選考過程及び選考理由

(1) 選考過程

第1回学長候補者選考会議において、学長候補者の選考基準、常任理事会において明確化された本学が懸案とする当面の課題及び学長候補者の推薦、立候補に係る受付期間、推薦有資格者等の確認を行った。

令和元年9月27日（金）から同年10月11日（金）まで、学長候補者の推薦、

立候補を公募した結果、候補者1名の推薦があった。

第2回学長候補者選考会議において、当該候補者について、推薦資格を有する推薦者からの推薦であること、提出書類に不備のないことを確認した。

第3回学長候補者選考会議において、当該候補者から提出された所信、抱負の確認及び同候補者に対する面談を実施し、これらの結果を踏まえ、慎重審議の結果、同候補者を学長候補者として選定し、理事長に進達した。

令和元年度第3回理事会にて、同候補者を次期学長に選任することが決定された。

(2) 選考理由

上記候補者は、愛知医科大学学長規程第5条第1項に定める学長の基準を満たし、かつ、同条第2項に定める本学が懸案とする当面の課題を解決する意欲及び能力を有する者であると判断した。